

幸せの種まきキャンペーン

10月9日(金)

泗水中学校（二殿一身校長）で、SYD（SUPPORTING YOUR DREAMS）の講師2人による「幸せの種まきキャンペーン」教育講演会が開催されました。

この講演会は、泗水中の『夢はぐくみプロジェクト』として行われたもので、「貧困と共に生きる子どもたち」と題して、SYDで行っているボランティア活動からみるフィリピンのストリートチルドレンの現状を、映像を交えながら話しました。

生徒会長の益田さんは、お礼の言葉とともに「フィリピンの子どもたちは、劣悪な環境にありながらも、自分のことより先に、まず親のことを考え働くことに胸を打たれた。自分たちにも何か役に立つことができないか考え、実行していきたい」などと感想を話しました。



フィリピンの現状を説明するSYDの講師

七城地区幼稚園・保育園児の稲刈り

10月19日(月)

菊池市青年農業者クラブ七城支部主催で、七城の幼稚園・保育園児たちが自分たちで田植えをしたお米の稲刈りをしました。また、収穫の喜びを感じてもらおうと、七城町生活研究グループ連絡協議会の協力で、収穫したお米を使ってカレーライスを作りました。カレーを食べた園児たちは「楽しくて、おいしかった」と笑顔で話してくれました。



刈りとった稲を運ぶ児童（菊池北小）

笑顔で話してくれました。



稲刈りに参加した子どもたち（七城）

また、23日（金）には、菊池北小学校（吉良智恵美校長）でも稲刈りがあり、5年生29人が種もみから育てた「友情の赤米」を上手に刈りとっていました。福岡県大刀洗町の菊池小から贈られた種もみから育てた赤米は、給食で食べたり、菊池小へも贈るとのことで、児童たちは1株ずつ丁寧に刈りとっていました。

熊本県近代文化功労者顕彰・熊本県教育功労表彰

11月3日(火)

熊本テルサ（熊本市）で行われた「くまもと教育の日」県民フォーラムにおいて、竹熊宜孝菊池養生園名誉園長が熊本県近代文化功労者として顕彰されました。医療や後継者育成



井上由紀教諭（左）

に尽力される一方で、「医療は食から、食は農から、農は自然から学べ」をモットーにした「食育」や「食農育」の普及・啓発への取り組みによるものです。

また、菊池北小学校（吉良智恵美校長）の井上由紀教諭が熊本県教育功労（優秀教職員）として表彰されました。平成23年度から必修科目となる「外国語活動」について、研究主任として積極的に取り組み、若手教員の育成や国語科学習および総合的な学習の時間の指導など広い範囲にわたって教員としての能力を発揮された実績によるものです。

今後、受賞したお2人の益々の活躍が期待されます。



竹熊宜孝菊池養生園名誉園長（前列左から5人目）

菊池市七城ふるさとコスモスまつり

10月24日(土)

七城ふるさとコスモスまつりコスモスウォークが、七城総合グラウンド・七城リバーサイドパーク周辺の菊池川河川敷であり、県内外から971人が心地よい秋晴れの中、爽やかな汗を流しました。

5Km・10Kmに分かれた参加者が、菊池川・迫間川河川敷に咲く150万本のコスモスを観賞しながら秋の心地よい風とともに散策し、「七城のこめ」新米やメロンなどが当たる抽選は、大変盛り上がりしました。今年は、JA菊池七城収穫感謝祭も同日開催され、「七城のこめ」新米、地元新鮮野菜の販売や、ステージイベント、抽選会などがあり、会場内にはにぎわいを見せていました。



ステージイベントでの抽選会の様子



にぎわうJA菊池七城収穫感謝祭

また、コスモスまつり2部ステージイベント・花火では、午後5時から熊本県警察音楽隊による演奏をはじめ、マグロの解体ショー、大抽選会などのステージイベントがあり、会場内にはにぎわいをみせていました。午後6時から、七城リバーサイドパークと対岸を結ぶ歩道橋「コスモブリッジ」と、満開のコスモスがライトアップされ、会場内は幻想的な空間へと様変わりしていました。メインの打上げ花火や仕掛け花火がコスモスとともに、会場周辺を色鮮やかに飾り、訪れた家族連れなどを魅了しました。

菊池たばこ販売協同組合の清掃ボランティア

10月27日(火)

菊池たばこ販売協同組合（福嶋達也理事長）のメンバー11人が、菊池市役所から市民広場までを歩いてゴミ拾いをしました。これは、菊池をきれいにしたいという思いから続けているもので、七城や旭志、泗水地域でも行われました。

参加者は、道路に捨てられたタバコや紙くずなどを拾い、「タバコを吸う人には、ポイ捨てを絶対しないでほしいですね」などと話していました。作業、大変お疲れさまでした。



市役所前の道路でゴミを拾う参加者

多目的運動公園で清掃ボランティア

10月17日(土)

（株）レモンガスくまもと、カマタ（株）（赤津慎太郎社長）の社員や家族など22人が、多目的運動公園をボランティアで清掃しました。これは、管内の環境美化に対する貢献などの目的の一環で両社が毎年取り組んでいるものです。

参加者は、早朝から公園内の落ち葉清掃とゴミ拾いなどに汗を流しました。午前中いっぱい作業が続けられ、すっきりとした環境となりました。作業、大変お疲れさまでした。



多目的運動公園内の清掃作業をする参加者